

会 議 録

会議名称	令和6年度蕨市健康づくり推進会議	
日 時	令和7年2月13日（木）15:30～16:15	
会 場	蕨市保健センター2階 健康教育室	
出席者 （敬称略） ◎会 長 ○副会長	◎神庭 純子 ○小山 祐康 杉村 麻央 川南 勝彦 下村 多恵子 山田 和美 葉柳 幸代 熊田 宣俊 塚越 里香 佐原 勝治 藤川 昌弘	西武文理大学 看護学部看護学科 蕨戸田市医師会 蕨戸田歯科医師会 埼玉県南部保健所 蕨市食生活改善推進員会 蕨市民生委員・児童委員協議会連合会 蕨市第二地域包括支援センター スポーツクラブ ルネサンス蕨 24 公募市民 公募市民 公募市民
欠席者	渡邊 圭一 植田 富美子 欠員	蕨市地域薬剤師会 蕨市国民健康保険運営協議会 蕨市スポーツ推進委員協議会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員一覧 ・資料1-1 スマートウェルネスシティ蕨アクションプラン（案） ・資料1-2 「スマートウェルネスシティ蕨」取組項目の構成（素案） ・資料2 第3次わらび健康アップ計画 令和6年度各課事業取組実施の回答結果 	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 議題 <ol style="list-style-type: none"> （1）スマートウェルネスシティ蕨アクションプランの策定について （2）令和6年度事業実施状況及び令和7年度実施状況調査について （3）その他 	

<p>会議の内容 及び 主な発言</p>	<p>1 開会</p> <p>事務局：資料の確認。</p> <p>会 長：風も強く、寒さも続く中で感染症の動向も気になりながらの時期ですが、皆さんそれぞれに健康に留意しながら過ごされているかと思う。健康づくり推進会議での取組が蕨市の健康づくりにつながるように願っている。また、対面での開催をととても嬉しく思っている。今回の会議での議題2点あるが、活発なご意見、貴重なご意見をいただければと思う。</p> <p>2 議題</p> <p>(1) スマートウェルネスシティ蕨アクションプランの策定について</p> <p>事務局：スマートウェルネスシティ蕨アクションプラン（案）について説明。</p> <p>委 員：蕨には公園がたくさんあるが、ウォーキングマップに公園の名前が入っているものもないものがある。しいのき公園、すずかけ公園、さくら公園という桜並木の中にも色々あるので、入れる作業も大変かと思うが、宣伝になると思うので、公園の名前を全部入れてほしい。</p> <p>事務局：公園が密集しているところもあるため、ルート上で目印になるような公園を入れている。また、健康遊具のある公園、トイレがある公園を優先して入れたところである。全部入れるとごちゃごちゃしてしまうことと、密集している所だとどこの公園か分からなくなってしまうので、このような形をとった。</p> <p>委 員：この地図をみて名前を表示しても良いと思う箇所があれば検討できればお願いしたい。</p> <p>会 長：目印になる公園、トイレがある公園などを大事にしながらその他の公園も入ると参考になるという意見だった。</p> <p>委 員：治安の件で、線路沿いは人通りが急に少なくなったり</p>
------------------------------	--

暗くなったりするので、これから整備されていくかと思うが、その辺もお願いしたい。

事務局：防犯は安心して歩くというところで大事な点だと考えている。

会 長：防犯は安心要素になると考えられる。

(2) 令和6年度事業実施状況及び令和7年度実施状況調査について

委 員：各課がやっていることは分かるが、総合的にどうなっているか、目標に対してどこまで進んでいるかを示す方が良いと思うが、どうか。

事務局：来年度照会をかけた後に、保健センターで各項目に対しての総評を出せればと思っている。

会 長：7つの分野の取組み、市の取組内容、事業関連課を一覧にしてあるので、全課をあげて取り組むことがみえると思う。今回については「実施の有無」を中心に回答状況をまとめてもらっているので、そちらを踏まえてどんな成果があったのかというのを改めて報告を考えているという回答であった。

委 員：休養・こころの健康の「地域におけるネットワークの強化」のところにに関して、お子さんがいる世帯でヤングケアラーの問題があり、この分野に関しても複合的に重層的な形で支援をしていかなければならないのではないかと。蕨市では、それをまとめる部署がない。市内健康づくり検討会議という会議があるが、この会議がヤングケアラーの問題の検討に当たるものなのか。各課何をしているか、それを取りまとめて出た課題を対処する部署がないと意味がないと思うが、いかがか。

会 長：縦割りになりがちな所ですが、世帯を見ていくと複合的な問題として一体的な問題として見ていくことが必要。今後どのようにして検討していくか、考えていることがあれば教えてほしい。

事務局：保健に関しても福祉に関しても複合的、重層的、包括

的に対応が求められていると思っており、そうでないと解決できないことが多い分野になってきていると考えている。健康づくりの庁内会議に関しては20程度の部署の所属長が集まっている会議である。今日見ている内容についても事前に会議にかけた上でお示ししている。福祉の課題については、個別のケースレベルになると担当が集まったの会議や福祉の最上位計画である地域福祉計画を所管する福祉総務課が中心となって市全体の課題の検討を行うことになるものと考えている。ヤングケアラーを支援する体制については、ヤングケアラー支援条例を所管する子ども未来課を中心に対応する体制になっているものと認識している。今回健康アップ計画の照会を初めてかけた結果、成果についてまとめ切れていなかったことが反省点のため、次回の照会時に生かしていきたい。併せてスマートウェルネスシティ蕨アクションプランの進捗状況についても同時に照会していくので、こちらと関連づけながら対応ができればと思う。自殺対策の中でもうつ状態になり孤立して外に出られなくなる段階を未然に防ぐ上では健康で幸せを実感できるまちづくりであるスマートウェルネスシティの取組みも必要と思うので、市全体についてのご意見も含めて今後もお聞かせいただければと思う。

会 長：健康アップ計画、福祉計画の策定というところでの連携会議の中でご意見いただき所も入れ込みながら取り組みができてくるということでの話だったかと思う。

(3) その他

事務局：今後のスケジュールについて説明。

3 閉会

(以上)